

# 公安委員会定例会議(第8回)の開催状況

第1 日 時 令和5年3月22日(水)

午後2時10分 ～ 午後4時35分

第2 出席者 五葉委員長、曾我部委員、佐伯委員

本部長、総務室長、警務部長、首席監察官、生活安全部長

交通部長、警備部長、警察学校長、情報通信部長

刑事企画課長、総務課長

第3 議事の概要

1 佐伯委員説示

先日、愛媛県出身でノーベル文学賞を受賞された大江健三郎氏が亡くなりました。私の好きな大江氏の著書の一つに「自分の木の下で」という本があり、「なぜ子供は学校に行かないといけないのか」という疑問に分かりやすく答えていますので、本日はその概要をご紹介します。

「初めて授かった子供の光(ひかり)は、生まれた時に頭に大きな瘤があり、お医者さんがなるべく脳に影響がないように切り取ってくれました。光はすくすくと成長しましたが、4, 5歳になっても言葉を話すことはできませんでした。しかし、音の高さや音色にはとても敏感で、人間の言葉よりも野鳥の歌をたくさん覚えました。そして鳥の歌を聞くと、何の鳥かを言い当てることができるようになり、それが光の言葉の始まりでした。光は7歳になった時、特殊学級に入ることになりました」

その特殊学級は、様々な障がいのある子供がいて、大声を出したり、動き回ったり、机や椅子を倒したりするため、音に敏感な光君は両手で耳を塞いで我慢していたようです。大江氏は、「学校に行かなくてもいいんじゃないか」と思いました。しかし、光君自身が「なぜ学校に行かなくてはならないのか」という問題を解いたのでした。

「光は自分と同じように騒音が嫌いな友達を見つけ、2人は教室の隅で手を握り合って、じっと耐えるようになりました。さらに光は、自分より運動能力が低い友達のために、トイレに行く手助けをするようになりました。家では何もかも母親に頼っていた光にとって、自分が友達の役に立つということは新鮮な喜びであり、そのうち2人は他の子供たちから離れた場所で椅子を並べ、音楽を聴くようになりました」

こうして、光君は音楽が非常に得意になり、ついには作曲やCDまで出すようになりました。つまり、光君は学校で友達を見つけ、作曲の道も見つけ、なぜ学校に行かなくてはいけないのかという問題を自らが人生の中で解いていったのです。この本は子供向けではありますが、何かあれば思い出す言葉が多く、私の大好きな作品ですので、ぜひ警察職員の皆さんにも読んでいただき、仕事を進める上で、あるいは人生を過ごしていく中で参考にしていただければ幸いです。

## 2 決裁事項

- (1) 公安委員会定例会議の会議録  
総務室から、令和5年第7回公安委員会定例会議の会議録について伺いがあり了承した。
- (2) 個人情報開示請求に係る部分開示  
総務室から、個人情報開示請求に係る部分開示について伺いがあり了承した。
- (3) 公安委員会宛て苦情申出の受理  
総務室から、公安委員会宛て苦情申出の受理について伺いがあり了承した。
- (4) 公安委員会宛て苦情申出書に対する回答  
総務室から、公安委員会宛て苦情申出書に対する回答について伺いがあり了承した。
- (5) 公安委員会が取り扱う個人情報の保護に関する規則の一部改正  
総務室から、公安委員会が取り扱う個人情報の保護に関する規則の一部改正について伺いがあり了承した。
- (6) 愛媛県公安委員会個人情報管理規程の制定  
総務室から、愛媛県公安委員会個人情報管理規程の制定について伺いがあり了承した。
- (7) 愛媛県警察行政機関等匿名加工情報提供事務取扱要綱の制定  
総務室から、愛媛県警察行政機関等匿名加工情報提供事務取扱要綱の制定について伺いがあり了承した。
- (8) 審査請求の申立て及び却下  
警務部から、審査請求の申立て及び却下について伺いがあり了承した。
- (9) 審査請求の申立て  
警務部から、審査請求の申立てについて伺いがあり了承した。
- (10) 愛媛県公安委員会審査請求手続規則の改正  
警務部から、愛媛県公安委員会審査請求手続規則の改正について伺いがあり了承した。
- (11) 令和5年度少年指導委員の委嘱  
生活安全部から、令和5年度少年指導委員の委嘱について伺いがあり了承した。
- (12) 警察職員等の援助要求  
警備部から、警察職員等の援助要求について伺いがあり了承した。
- (13) 業務委託契約の変更  
交通部から、業務委託契約の変更について伺いがあり了承した。
- (14) 取消処分者講習の実施に関する公安委員会規則の一部改正  
交通部から、取消処分者講習の実施に関する公安委員会規則の一部改正について伺いがあり了承した。
- (15) 運転免許の行政処分に係る意見の聴取・聴聞  
交通部から、運転免許の行政処分に係る意見の聴取及び聴聞結果について報告があり、審議の結果、14件の行政処分の決定について伺いがあり了承した。

### 3 報告事項

#### (1) 新入学児童等の交通事故防止対策の推進

交通部長から、新入学児童等の交通事故防止対策の推進について報告があった。

委員から、「小学生は集団で登校するが、下校はバラバラに帰る。小学校における交通安全教室では、そうした特徴も踏まえて真に効果がある教養を分かりやすく実施していただきたい」との発言があった。

委員から、「新入学によって遠く離れた学校に自転車で通学する人も増えてくる。交通違反の取締りを含めて子供たちの交通事故防止に努めていただきたい」との発言があった。

#### (2) 警衛警護室の発足

警備部長から、警衛警護室の発足について報告があった。

委員から、「気を抜くことができない大変な業務であるが、しっかりと頑張っていたいただきたい」との発言があった。

委員から、「万全の体制で警衛警護に当たり、任務を完遂していただきたい」との発言があった。

委員から、「警衛警護の体制が強化されたことは頼もしい。警衛準備も着実に進め県民の期待に応えていただきたい」との発言があった。

#### (3) 初任科第184・185期、一般職員初任科第36期の入校式の実施

警察学校長から、初任科第184・185期、一般職員初任科第36期の入校式の実施について報告があった。

委員から、「将来の県警を担う人材であることから、大事に育成していただきたい」との発言があった。

委員から、「集団生活を通じて信頼できる仲間と出会い、県民の安全安心を守ることができる立派な警察職員に育つことを期待している」との発言があった。

委員から、「警察学校で同期生との絆や教養を深め、有意義な学校生活にしていきたい」との発言があった。

#### (4) 警察職員の任用

警務部から、警察職員の任用について報告があった。

#### (5) 監察案件に関する報告

警務部から、監察案件に関する報告があった。

#### (6) 西条西署員による警察官職務執行法第4条（避難等の措置）の実施

生活安全部から、西条西署員による警察官職務執行法第4条（避難等の措置）の実施について報告があった。

#### (7) 適正捜査等に資するDNA鑑定試薬管理プログラム等の開発

刑事部から、適正捜査等に資するDNA鑑定試薬管理プログラム等の開発について報告があった。

### 4 その他

#### (1) 交通部長から、①飲酒運転取締りの強化、②大洲・八幡浜自動車道「八幡浜道路」の開通について報告があった。

(2) 本部長から、「委員説示において、なぜ学校に行かないといけないのかとの旨の著書を御紹介いただいたが、まさに来月は新入学の時期であり、多くの子供が親の手を離れて通学することとなる。そうした子供たちが犯罪や交通事故の被害に遭わないよう、県警察としては、学校関係者やボランティアの方々と緊密に連携しつつ、子供たちの安全・安心の確保に向けて全力で取り組んでまいりたい」との発言があった。

以 上